



佐世保中央ロータリークラブ週報

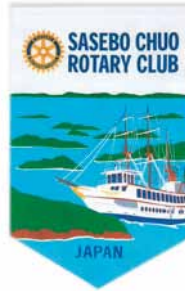
第2740地区 佐世保中央ロータリークラブ 創立: 1990年9月29日 認証: 1990年10月22日

■事務局住所: 〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

'10~'11年度クラブスローガン

会 長: 田維 豪裕
副会長: 西村 浩輝
幹 事: 南部 建

はばた
み
飛翔こう! ロータリー
観つめよう! ロータリー



RI.THEMA「地球を育み、大陸をつなぐ」



本日の出席75%: 会員数44名・出席33名・欠席9名・出席規定免除会員(2)0名・ビジター0名
前々回の修正出席率100%: 出席34名・メイクアップ 6名・出席規定免除会員(2)1名



会長挨拶・田維 豪裕君



皆さん、こんばんは! 本日は昼にロータリー財団・米山基金会の今後の活用の件で、会議を行い大筋で合意しましたが、色々諸問題がありますので、次年度に引き継ぐようになります。決定次第、内容は時間をとってご説明とご報告があると思いますので、ご了承して頂きたいと思います。

さて、ロータリー財団ということができましたが、新入会会員の方々にはあまり聞き慣れないことだと思います。先ほどのロータリー財団・米山基金会は我々クラブ独自の事ですが、国際ロータリーのロータリー財団のことで少し調べてきましたのでご説明いたします。このロータリー財団は「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で慈善・教育・社会奉仕の分野で、何か良い事をしようではないか」と6代国際ロータリー会長のアーチ・クランフ氏が、国際大会で提案したのが始まりだそうです。アーチ・クランフ氏は貧しい少年時代を過ごし、アメリカ・オハイオ州で実業家とした立志伝中の人物だそうです。また、ロータリーを不滅にする手段として基金を構想し、1930年代の大恐慌が世界中で影響を及ぼしたときに、最初の補助金を授与したという事です。国際ロータリーもロータリー財団も、一体のもので「ロータリークラブは場所を問わず、一つの基本的理想を持っている。その奉仕の理想で他の人々を思いやり、他の人々の役に立つ事です。」と書かれています。奉仕とは単に良い事をするだけでなく、人々の役に立つことで世界では人々が異なる言語を話し、異なる食事、異なる衣服を着て異なる宗教を信仰していますが、この人々を結び付けるには強力な絆が必要です。ロータリーではその絆が“超我の奉仕”という理想だそうです。

また、例会終了後水月で、新入会員の歓迎会を開催いたしますので、ふるってご参加をお願い申し上げ、会長挨拶と致します。



幹事報告・南部 建君

1. 例会変更

■唐津東ロータリークラブ

6月23日(木) 12:30→18:30～
都荘 観紫会のため

■佐世保南ロータリークラブ

6月24日(金) 12:30→17:30～
JAさせぼホール クラブ定款第6条第1節(b)による

■佐世保西ロータリークラブ

6月28日(火) 12:30→19:00～
ホテルローレイ 新旧役員交代式のため

■伊万里西ロータリークラブ

6月30日(木) 12:30→18:30～
伊万里迎賓館 年度末懇親会のため

2. 来 信

■国際ロータリー

ザ・ロータリアン 6月号

■ガバナー事務所

ロータリー財団奨学生学友の追跡調査のお願い

■ガバナーエレクト事務所

次年度公式訪問時のタイムスケジュールについて

■佐世保南ロータリークラブ

次年度第2回市内8RC会長・幹事会議事録

3. 伝達・通知

- ・本日は例会終了後、新入会員の歓迎会を水月で行いますので多数の出席をお願いします。
- ・前田眞澄会員より友愛基金へ寄付をいただきました。ありがとうございました。



委員会報告

社会奉仕委員会 瀬戸 浩君

6月5日(日) 佐世保中央公園で行われました、空き缶回収キャンペーンに悪天候の中、ご参加頂きました皆様、大変お疲れ様でした。

20周年実行委員長 長富 寿人君

20周年の決算を皆様に承認していただきありがとうございました。



ニコニコボックス

担当：宮崎 正典君

田雑 豪裕会長・西村 浩輝副会長・南部 建幹事

皆様こんばんは。今年度最後の夜の例会となりました。皆様の前に座っている者として、嬉しいような悲しい様な複雑な気持ちがあります。残すところあと3回となりましたが、皆様の御協力のもと頑張っていきたいと思えます。本日の卓話は、社団法人佐世保青年会議所 理事長 出端隆治様をお迎えしています。宜しくお願いします。

川崎 洋一君

八重野君へリクエストした車が届きました。ありがとうございました。

中央RC JC OB一同

本日は卓話を快く引き受けていただいた社団法人 佐世保青年会議所理事長 出端隆治君、ありがとうございます。

本日の合計	26,000 円
本年度の累計	817,000 円



本日の卓話

58年目の佐世保 JC ～郷土愛から未来の創造～



社団法人佐世保青年会議所
第58代理事長 出端 隆治
／株式会社デバタ 専務取締役

本例会で卓話をさせていただけることに対して、会長田雑 豪裕様始め、伝統ある佐世保中央ロータリークラブの会員の皆様にお礼申し上げます。

【自己紹介】

2011年度社団法人佐世保青年会議所理事長（第58代）

2004年 入会（現在8年目）

現会員数（100名）6月現在

主な活動：佐世保青年会議所役員 5回

長崎ブロック協議会役員 1回

日本青年会議所委員 2回

座右の銘：率先垂範

仕事に関して：長崎県立佐世保工業高等学校卒業後東京の建築会社に技術者として勤務2001年に佐世保へUターンし現在父が経営する塗装・防水を専門とする株式会社デバタへ入社現在に至る

58年目の佐世保青年会議所の取り組みスローガン・運営方針に対する説明

スローガンに関して

「一意専心」～させぼ愛から創めよう～

スローガン説明とさせぼ愛から創めようの副題に対する説明
運営方針に関して

1. 郷土愛を盛り込んだ活動の実践

させぼの未来を念頭に置き、まず我々 Jaycee が、より強い郷土愛を持ち「させぼならではの」を今一度認識・発掘し佐世保の活性化に繋がる事業の展開

2. 郷土愛を持ったリーダーとしての資質向上

常にさせぼの未来を見据え、想像力豊かで勇気をもって行動に移すことのできる、自覚と責任・郷土愛を持った Jaycee を目指します。

3. 力強い組織の構築

同じ志を持った仲間を多く集い、活発な議論が行え得る環境整えていくと共に、人と人の繋がりを大事にし、対外の方々との交流を積極的に行うことから、大きな輪の構築を図り、未来に発展していく組織作りを行います。

1. 震災に対する支援に関して

2. 公益法人格以降に関して

3. 来る60周年にむけての取り組み

パワフルJC

ふれあいから始まる郷土愛の実現

夢あふれ誇れる佐世保

郷土愛とまちづくり

1. 日本人として、させぼ人として生まれたことへの感謝

日本人として生まれてきたことへの感謝と日本の良さの語環境に恵まれているさせぼが好きな部分の説明とこれから歴史が作られていくことへの喜び

2. 常に生活する地域に生かされているという感謝の気持ち

3. 原点は家庭であり、身の回りの人々とのつながり郷土愛の原点自体が家庭であり、家を守る国を守る戦国時代のなどの話を踏まえると共に恥の文化などの日本の精神性を取り戻すことも含め話をする。ローカルファースト、社会関係資本

4. 常に郷土を想い未来を創造し続ける人間でありたい

郷土の発展した理想像を常に思い描き理想論を論じることからそこに繋げていく努力に力を注ぎたい。若者だからこそ新たな発想で論じ合うことから成長していく人間になりたい。

青年会議所活動へのご理解とご協力をお願い

今後の活動に対するお願い。拡大に対するお願い。

E-みらせん・憲法タウンミーティング・青少年育成事業・ブロック会員大会ローカルファーストを軸にアジアの活力を取込事業

次回例会：6月16日（木）12：30～

次回の献立：トルコライス、サラダ、コンソメスープ

SAA：浅野 訓一君／音響：四元 清安君